

害獣や害虫にご注意ください

問 環境衛生課 ☎712・6495

ID 1032561

これからの季節は、害獣・害虫の活動が活発になってきます。被害を受けないよう注意しましょう。

ネズミ

住宅やビル内で問題を引き起こすのは、主にドブネズミ、クマネズミ、ハツカネズミです。

ネズミは、ほんのわずかな隙間からでも自在に出入りをします。通風口、換気扇、ドアの隙間、エアコンのホース取付口、屋根の隙間、排水管のほか、電線などから建物に侵入すると言われています。



提供：イカリ消毒㈱

ネズミの被害に遭わないために

● 餌を残さない

日頃からごみは収集日に適切に処分を行い、食料品は密閉した容器に入れるなど、ごみや食料品が餌とならないように、日常的に心がけるようにしましょう。

● 巣を作らせない

ネズミは床下や天井裏、押し入れなどに巣を作ります。定期的に清掃・整理整頓を行いましょう。

● 侵入口を作らない

排水溝や配管の隙間などの外部とつながる場所を塞ぎ、ネズミの侵入を防ぎましょう。

市では、ネズミ駆除用の殺そ剤を無料で配布しています。詳しくは、お問い合わせください。

害虫

セアカゴケグモやスズメバチは、市内でも見かける害虫です。駆除する場合は、安全に注意して行ってください。危険な場合は無理をせず、市に相談してください。

スズメバチの巣の駆除費用を負担します

スズメバチは攻撃性がとても高いため、スズメバチの巣は駆除費用を市で負担します。巣を見つけた場合は、ご連絡ください。スズメバチ以外のハチの巣の駆除費用は、その土地・建物の所有者や管理者で対応をお願いします。

野生動物

里山に生息するイメージの強い野生動物ですが、住宅街が広がる浦安市でも、ハクビシンやアライグマといった野生動物の目撃情報や被害相談が寄せられています。中でもハクビシンの目撃情報は多く、ふん便や庭木を荒らされるなどの生活環境への被害も報告されています。また、アライグマは凶暴な性格で、生活環境への被害のほか、環境省で「特定外来生物」に指定されています。



令和6年7月に弁天で捕獲されたハクビシン

野生動物を見かけたら…

● 近づかない

野生動物に安易に近づくと、かまれたり爪で傷つけられ、けがをするおそれがあります。また、狂犬病やダニなど、人に感染する病気を持っている場合もあるため、近づかないようにしましょう。

● 餌を与えない

家庭ごみを捨てる際は、餌になる生ごみなどは密封し、空き缶はすすいでから捨てましょう。また、庭木の果実は早めに収穫し、ペットフードの残飯はすぐに処分しましょう。

● 侵入させない・住まいを与えない

屋根裏などへの侵入口になるような穴は金網などで塞ぎ、屋根に登る足場になるような庭木の枝はせん定しましょう。また、家の物置や倉庫などの見回りを行い、住みつかれないようにしましょう。侵入してしまった場合は、燻煙剤をたいて追い出しましょう。

野生動物の被害にお困りの方は

市では、野生動物による被害防止と個体数の抑制を目的に、おりによる捕獲を行っています。庭木の果実が荒らされるなどの被害でお困りの方は、ご相談ください。また、野生動物を目撃した場合も、ご連絡ください。

カラスによるごみ荒らし被害を防ぎましょう



市内のごみ集積場所で、カラスによるごみ荒らし被害が増加しています。

生ごみを出す際は、水切りをしてから、中身が見えないように包装紙などで包んでください。

なお、市では、2世帯以上で利用する場合にカラス除けネットの貸し出しを行っています。詳しくは、お問い合わせください。

※1世帯で利用を希望する場合は、小売店などで購入してください

カラス除けネットの正しい使用方法

- ①ごみ全体に確実にネットをかける
- ②ネットの端をごみの下に入れ込む

※交通の妨げにならないように注意してください

